

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	西巣鴨・学びの保育園
活動日時	令和6年 4月 4日 (金)
クラス名(年齢)	かりん組(2歳児)
年間テーマ	自然

1. 活動テーマ

<テーマ>

植物

<テーマ設定理由(子どもの姿)>

地域の花壇や住宅の鉢に植えられている花に興味を示す子が増え花壇ではない場所に咲いている花を見て、「これ食べれる？」と保育者に尋ねる子がいたことがきっかけで、他の子も植物に興味をさらに持つようになり、クラスで植物への関心が高くなっていったため。

2. 活動スケジュール

気になった植物に触れてじっくり見てかかわることを楽しむ。

3. 環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)

・春の花や植物がたくさんある散歩道や、公園に行く。

4. 探求活動の実践

<活動内容>

・自由に触れて観察したり、綿毛を吹いて楽しむ。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの声・姿	写真
<p>・公園に到着すると「これなに？」と綿毛に興味を示す子がいた。「なんで白いの？」と、気になって見ていた。指で突いてみたり、摘まずに吹いてみたりしていた。</p>	
<p>・綿毛をしている子が、「いっぱい」「ふう！」「ふうしてみて」と気になっている友だちに吹き方や遊び方を知らせようとしていた。</p>	
<p>・「先生見て！」「ふうって」「おもしろいねえ」と夢中になっていた。中には保育者が説明した種を風で運んで行くんだよという声掛けを聞いて、イメージをしたり考えているような姿も見られた。</p>	

5. 振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

職員会議で振り返りを行う。

・春の散歩に行くときよく見かけるタンポポの綿毛に友だちが興味を示し、それが子どもたち全体的に興味を広がりやりとりが始まったので、あえて遊び方を伝えずにじっくり見ている姿などを見守った。あえて声をかけなかったことで子どもの興味を持っている時間、考えてみる時間、友だちに知らせたい気持ちが見られるようになったのでよかった。